

令和2年度

適性検査C

注 意

- 1 問題は [1] から [3] までで、6ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は45分です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 解答はすべて解答用紙にはっきりと記入し、**解答用紙だけ提出**しなさい。
- 5 解答を直すときは、きれいに消してから、新しい解答を書きなさい。
- 6 **性別・受検番号**は解答用紙の決められた欄^{らん}3か所に必ず記入しなさい。

さいたま市立大宮国際中等教育学校

太郎さんは、「ボランティア活動」について総合的な学習の時間で発表することになり、準備をしています。

以下の会話文を読んで、問いに答えなさい。

先生：太郎さんは、何について発表するのですか。

太郎さん：わたしは、ボランティア活動について発表したいと思います。

先生：なぜ、そのテーマを選んだのですか。

太郎さん：はい。2020年の東京オリンピック・パラリンピックでのボランティア活動には、8万人の募集に対して約20万人の応募があったそうです。また、わたしは兄と一緒にスポーツイベントのボランティア活動に参加したことがあり、よい経験ができたので、ボランティア活動に興味をもちました。

先生：太郎さんは、どのようなよい経験ができたのですか。

太郎さん：わたしは、ボランティア活動をとおして、さまざまな世代の人と接し、異なる考え方にふれることができました。また、人に喜んでもらったことで、やりがいを感じられました。このように、ボランティア活動にはよさがあることをみんなに伝えたいです。

先生：それはよいですね。

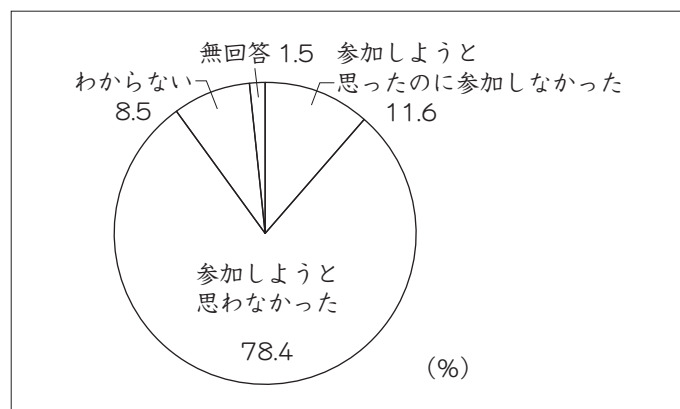
太郎さん：しかし、わたしが参加したボランティア活動には、それほど多くの人々が参加していたわけではありませんでした。そこで、調べてみたところ、資料1、資料2、資料3を見つけました。資料1から、ボランティア活動に参加しなかった人の中には、参加に対する意識の違いがあるということがわかります。また、資料2と資料3から、それらの理由は様々あるのだということがわかります。

先生：なるほど。発表はどのように進めていきますか。

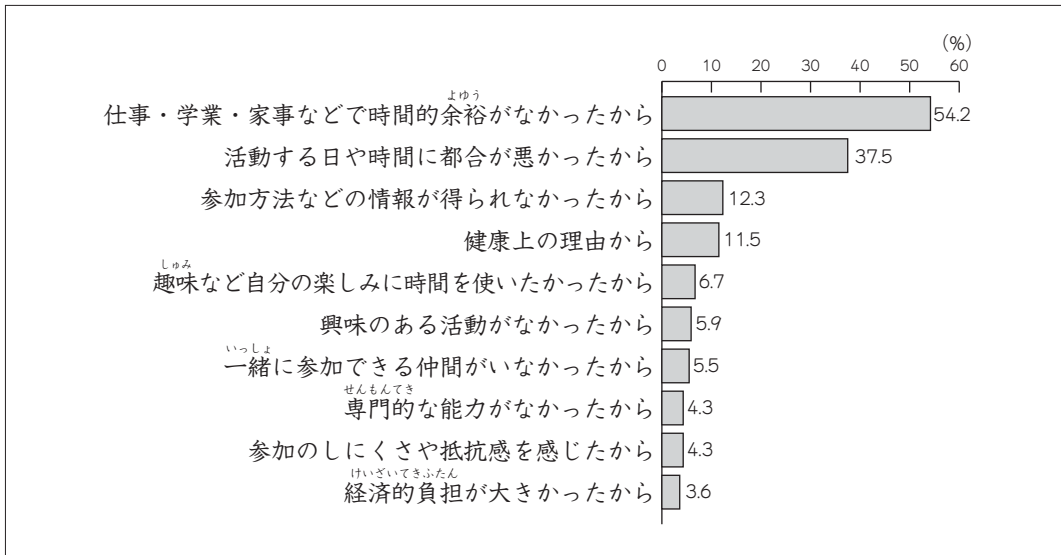
太郎さん：まず最初に、ボランティア活動のよさについて述べます。次に、資料1から「参加しようと思ったのに参加しなかった」または「参加しようと思わなかった」のどちらかの項目を選び、選んだ項目に関連する資料を、資料2、資料3から1つ決めて、その中から理由を2つあげます。最後に、どうすればそれらを解決できるかを考えて述べたいと思います。

先生：すばらしい発表になりそうですね。

資料1 直近1年間にボランティア活動に参加しなかった人の参加に対する意識

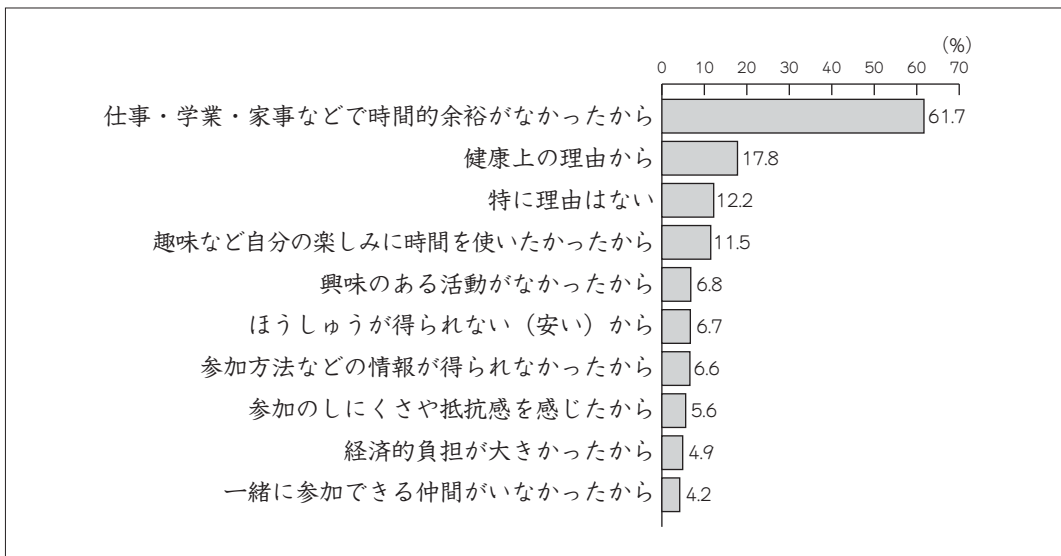


資料2 ボランティア活動に参加しようと思ったのに参加しなかった理由（上位10項目）^{こうもく}



(複数回答)

資料3 ボランティア活動に参加しようと思わなかった理由（上位10項目）^{こうもく}



(複数回答)

資料1～資料3（東京都生活文化局 平成31年「都民等のボランティア活動等に関する実態調査【概要】」をもとに作成）

問 あなたが太郎さんなら、どのように発表しますか。次の条件に従って発表原稿を作りなさい。^{したが} ^{げんこう}

- 条件1：解答は横書きで1マス目から書くこと。
- 条件2：文章の分量は、300字以内とすること。
- 条件3：数字や小数点、記号についても1字と数えること。

(例)

4	2	.	5	%
---	---	---	---	---

花子さんは、「電子書籍^{しよせき}」について総合的な学習の時間で発表することになり、準備をしています。

以下の会話文を読んで、問いに答えなさい。

先生：花子さんは、何について発表をしようと考えているのですか。

花子さん：はい。電子書籍について発表したいと思います。わたしは時々、父からタブレットを借りて、電子書籍を読んでいます。

太郎さん^{たろう}：電子書籍って何ですか。

花子さん：電子書籍とは、コンピュータやスマートフォン、タブレットなどの画面で読める本のことです。さいたま市では、図書館利用者カードを持っていれば、家にも、図書館から電子書籍を借りることができます。

太郎さん：それならわたしも今度、借りてみたいです。

花子さん：わたしは、ほとんどの人が太郎さんのように図書館で電子書籍を借りたくなると思っていました。そこで、どれくらいの方が電子書籍を借りたいと思っているかを調べたところ、資料1を見つけたのですが、図書館等で電子書籍が借りられるようになるとよいと思っている子どもは、半分にも満たないことがわかりました。

先生：あまり多くはないですね。

花子さん：はい。しかし、資料2を見てください。この資料は、電子書籍を読んだことがある子どもを対象にした調査です。調査対象が変わると、それぞれの項目^{こうもく}の割合^{わりあい}に変化が見られます。このことについても発表に入れたいと思います。

太郎さん：電子書籍には、どのような便利な点があるのですか。

花子さん：資料3を見てください。電子書籍を読んだことがある子どもの電子書籍に対する考えがあげられています。

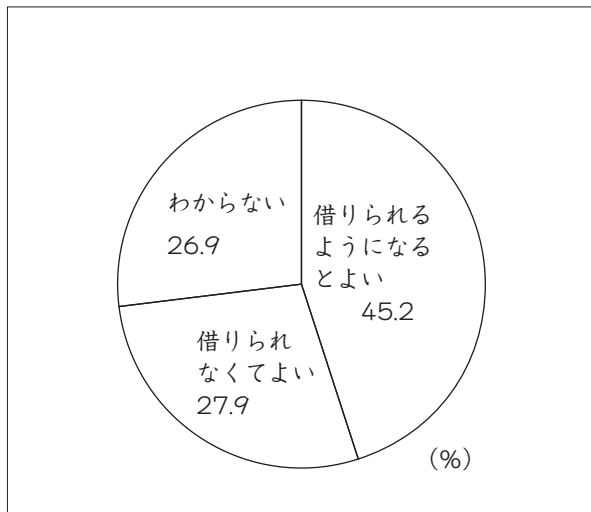
先生：なるほど。花子さんはどのように発表しようと考えていますか。

花子さん：はい。まず最初に、資料1と資料2を比べて、わかることを述べます。次に、資料3から、電子書籍の便利な点をあげます。最後に、電子書籍をどのように活用したらよいかについて、自分の考えを述べたいと思います。

先生：発表を楽しみにしています。

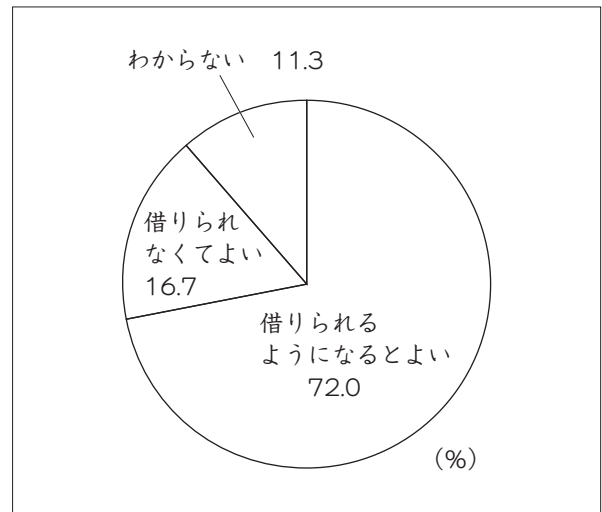
資料1 図書館等で電子書籍を借りられるようになるとよいと思う割合

(子ども全体対象)

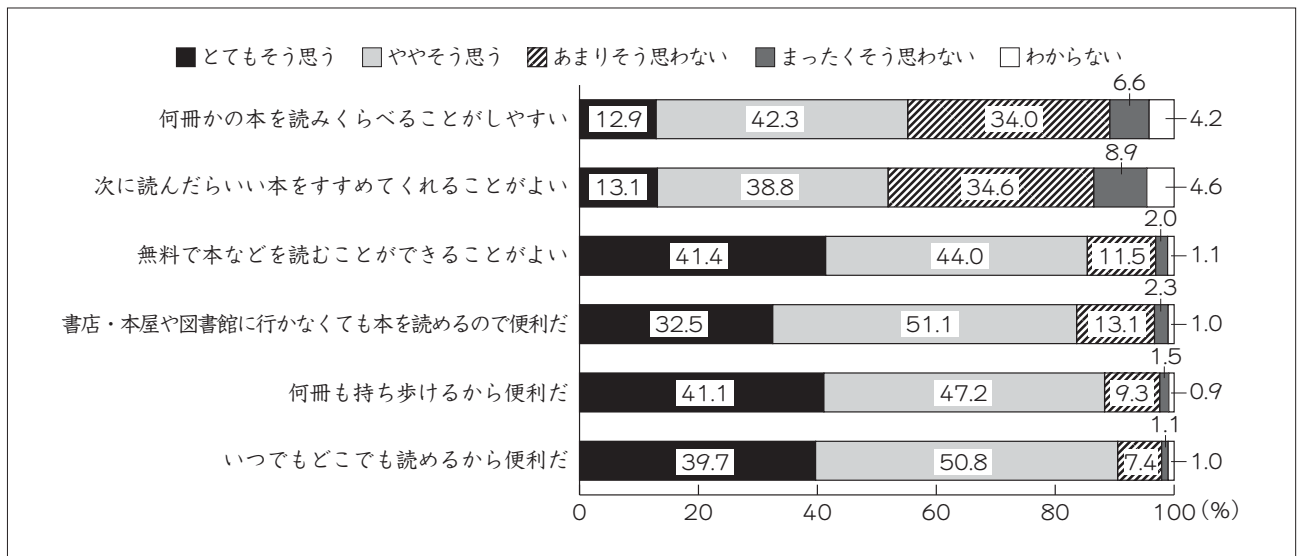


資料2 図書館等で電子書籍を借りられるようになるとよいと思う割合

(電子書籍を読んだことがある子ども対象)



資料3 電子書籍を読んだことがある子どもの電子書籍に対する考え



(注) 電子書籍には、無料のものと有料のものがあります。

資料1～資料3 (文部科学省委託調査「平成30年度 ^{いたく}子どもの^{すいしん}読書活動の推進等に関する調査研究 報告書」をもとに作成)

問 あなたが花子さんなら、どのように発表しますか。次の条件に従って発表原稿を作りなさい。

- 条件1：解答は横書きで1マス目から書くこと。
- 条件2：文章の分量は、300字以内とすること。
- 条件3：数字や小数点、記号についても1字と数えること。

(例) 4 | 2 | . | 5 | %

太郎さんと花子さんのグループは、ポスター発表会で、「*SNSやメールを使ったコミュニケーションで気を付けること」について発表することになり、準備をしています。

以下の会話文を読んで、問いに答えなさい。

先生：今度のポスター発表会ではどのような発表をするのですか。

太郎さん：まずは、現状を示すことが大切だと思います。若い人たちが友達とコミュニケーションをとるときに、どのくらいの人がSNSやメールを使っているのか、資料を使って示そうと思います。

花子さん：まず、資料1からわかる、コミュニケーションにおける文字でのやり取りの現状を示します。また、資料2からわかる、どのようなコミュニケーションの手段が誤解やトラブルを招きやすいかを伝えようと思います。

太郎さん：わたしの兄はSNSでのやり取りで困ったことがあったと話していました。「これはおもしろいですよね」と相手に同意を求めつもりで、「これおもしろくない」と送信したら、「これはおもしろくない」と、自分の意図と正反対に相手に伝わったことがあったそうです。SNSではなく通話でのやり取りだったら、問いかけるときには語尾を上げるので、誤解されなかったと思います。

花子さん：わたしの姉もメールでのやり取りで、相手に「もう大丈夫だよ」という意味で、「もういいよ」とメールを送ったら、「おこっているの?」と誤解されたことがあったそうです。全くおこっていなかったのでおどろいたと言っていました。声でのやり取りだと感情が伝わりやすいけれど、文字だと伝わりにくいのですね。

太郎さん：そう考えると、わたしたちは友達と直接会って話したり、電話で話したりするときには、言葉以外の部分で伝えていることが多いのですね。

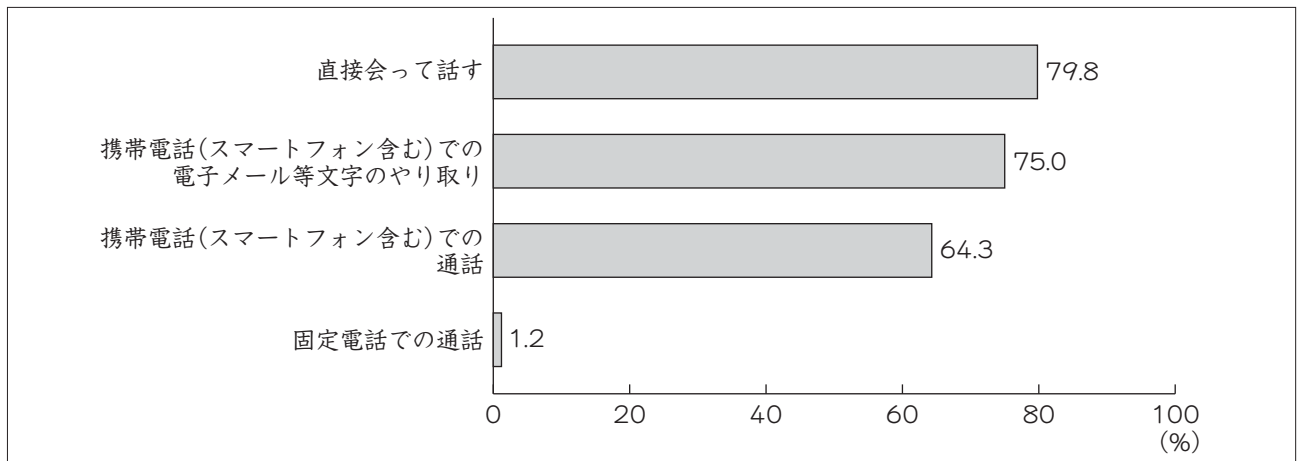
花子さん：そうですね。SNSやメールで誤解やトラブルが起こる理由と、今の話し合いの中で出た、気を付けるべきことについても発表に取り入れます。

太郎さん：今後、わたしたちがSNSやメールを使用する機会もあると思うので、発表の最後に、SNSやメールを使用する際に気を付けることを呼びかけたいと思います。

先生：よい発表になりそうですね。

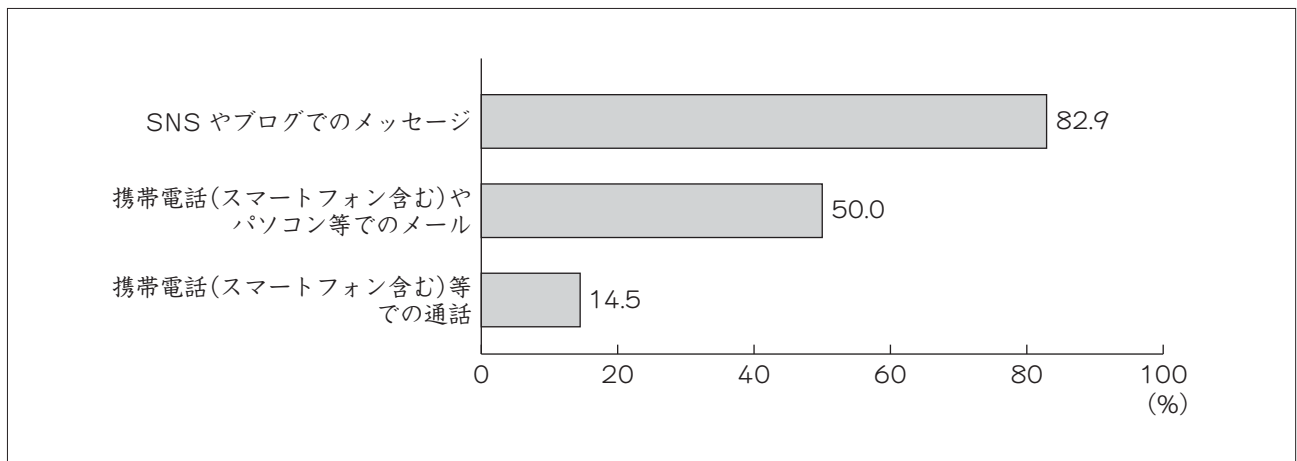
※ SNS…ソーシャル・ネットワーキング・サービスのこと。メールと同様に、インターネット上で意見や考えをやり取りすることができるサービス。

資料1 友達と、どのような方法を用いてやり取りをするか（16～19歳）



(文化庁「平成27年度 国語に関する世論調査」をもとに作成)

資料2 誤解やトラブルを招きやすいと感じる手段・方法（16～19歳）上位3項目



(文化庁「平成28年度 国語に関する世論調査」をもとに作成)

問 あなたが太郎さんと花子さんのグループの一員なら、どのように発表しますか。次の条件に従って発表原稿を作りなさい。

- 条件1：解答は横書きで1マス目から書くこと。
- 条件2：文章の分量は、300字以内とすること。
- 条件3：数字や小数点、記号についても1字と数えること。

(例)

4	2	.	5	%
---	---	---	---	---

これで、問題は終わりです。